

2018年度全3回講演予定！

# 海辺のセミナー

～7年目のいまだから、私たちの海辺を考えたい～

東日本大震災から7年。海辺の景色や環境はどのように変わったのでしょうか。そして、私たちは世代を越えて、自然の脅威に向き合い、豊かな恵みを共にすることができるのでしょうか。

## 第一回

「海と陸と川が出会う場所 海岸エコトーン」

11月4日(日)14:00～16:00



講師：平吹喜彦さん(東北学院大学 教授)

## 第二回

「三陸海岸の砂浜 海浜植物と防潮堤」

1月27日(日)14:00～16:00



講師：島田直明さん(岩手県立大学 准教授)

## 第三回

「大谷海岸の海浜植物レスキュー活動」

3月2日(土)14:00～16:00



講師：鈴木玲さん(北の里浜 花のかけはしネットワーク 代表)

## －セミナー概要－

### 第一回「海と陸と川が会う場所 海岸エコトーン」(11月4日)

仙台の新浜海岸で生態系の自己修復機能を地域の方々と調べている平吹喜彦さん(東北学院大学)から「海と陸と川が会う場所 海岸エコトーン」のお話をお聞きし、その後、みなさんと地域の海辺に対する想いや意見を交換したいと思います。

### 第二回「三陸海岸の砂浜 海浜植物と防潮堤」(1月27日)

岩手県の砂浜に生育する海浜植物について、復興工事前後の違いを調べ、地元の小学生とともに授業の一環で保全活動を行っている島田直明さん(岩手県立大学)から、防潮堤ができることによる砂浜や海浜植物への影響について解説いただきます。

### 第三回「大谷海岸の海浜植物レスキュー活動」(3月2日)

北海道と東北の地域間交流によって、被災海岸の海浜植物の回復活動を進めている鈴木玲さん(北の里浜 花のかけはしネットワーク)から、防潮堤などの防災インフラ工事に伴って破壊される海浜植物生育回復地からのレスキューや、種子採取～育苗～植栽を小中学校や地域団体と進めている活動についてお話しいたします。 \*1月末頃から受付開始予定。

## －セミナー詳細、参加方法－

**【場所】** 南三陸・海のビジターセンター

**【対象】** どなたでも

**【定員】** 30名

**【参加料】** 無料

**【持ち物】** 筆記用具

**【申込み】** 事前の申込みをお願いします！

①氏名、②性別、③年齢、④学校もしくはご所属、⑤電話番号、⑥Eメール、⑦FAX、⑧ご住所、⑨緊急連絡先(当日ご参加される方以外の氏名・電話番号)をご記入の上、下記EメールまたはFAXにて、ご提出ください。

**【問合せ】** 南三陸・海のビジターセンター

電話・FAX：0226-25-7622

Eメール：center@kawatouminovisitorcenter.jp



\*写真はイメージです。\*セミナーは変更、中止になる可能性もあります。

海辺のセミナーは、植生学会企画委員会が進める「東日本大震災プロジェクト フェーズ2」の一環として開催されます。このプロジェクトは震災直後に海辺の植生を対象に沿岸部で行われた調査研究や保全活動等の再検証、そしてそこで得られた知見を風化させることなく地域づくりや環境保全に活かし、持続可能な社会づくりに貢献することを目標として、2018年度に始動しました。今後の活動へのご参加・ご協力、よろしくお願い申し上げます。

\*本セミナーは植生学会企画委員会主催のもと、フィールドミュージアム運営協議会の共催、日本景観生態学会生態系インフラ活用検討委員会の後援により開催されます。